

今年度の活動について

1. 運営委員会及び総会

➤ 第1回運営委員会

- 日 時 2020年5月19日(書面開催)
- 議 題
 - (1) 運営委員長、ワーキンググループ(WG)座長の選任
 - (2) 今年度の各WGの活動方針について
 - (3) 今年度の活動計画について
 - 年間スケジュール
 - 取組事例のとりまとめ
 - 優良取組事例、最優良取組事例・特別賞の選定
 - 第10回定時総会及び意見交換会の日程と会場
 - (4) 2019年度収支監査報告
 - (5) 2020年度予算案
 - (6) 運営規程の改正について
 - (7) 署名機関数の推移、会費請求・徴収状況の報告
 - (8) その他
 - 第2回運営委員会の会場について
 - 署名金融機関のニーズ調査について
 - タスクフォース(TF)設置について

➤ 第1回臨時総会(電子メール開催)

- 議決事項
 - 【議案1】 2019年度収支報告書の承認
 - 【議案2】 2020年度予算の承認
- 投票期間 2020年6月10日(水)～6月24日(水)
- 開催日 2020年6月24日(水)
- 結果 284機関(当時)全会一致による承認

➤ 第2回運営委員会

- 日 時 2020年10月20日(火)15:00～17:00
- 場 所 オンライン
- 議 題
 - (1) 今年度の活動について
 - 運営委員会及び総会
 - ワーキンググループ活動
 - 取組事例のとりまとめ
 - 最優良取組事例の選定と表彰
 - その他
 - (2) 第3回運営委員会及び2020年度定時総会・意見交換会
 - 第3回運営委員会の開催方法
 - 第10回定時総会・意見交換会の開催方法と内容

(3)タスクフォース(TF)からの報告

(4) 事務局からの報告

- 署名機関数の進捗及び会費徴収状況
- 予算の執行状況
- WEB サイトのアクセス状況
- 署名機関の基準の検討

(5) その他

- 環境省からのお知らせ

➤ 第 3 回運営委員会(予定)

- 日 時 2021 年 2 月 9 日(火)15:00~17:00
- 場 所 オンラインまたは対面

2. ワーキンググループ

■ 運用・証券・投資銀行業務ワーキンググループ

➤ 第 1 回WG

- 日 時 2020 年 9 月 29 日(火)14:00~16:00
- 会 場 Zoom ウェビナー
- テ ー マ コロナ後の脱炭素社会づくりにおける投資家と企業の役割
- プログラム
 - <全体進行>長束 裕子/SOMPO アセットマネジメント株式会社(運用・証券・投資銀行業務WG 座長機関) 運用企画部 責任投資推進室 ESG スペシャリスト
 - 【開会挨拶】瀨瀬 智宏/環境省大臣官房環境経済課長
 - 【基調講演】コロナ後の気候変動対策における金融機関の役割
末吉 竹二郎/国連環境計画金融イニシアチブ(UNEP FI)特別顧問
 - 【模擬エンゲージメント:コロナ後の気候変動対策】
 - <モデレーター>松原 稔/りそなアセットマネジメント株式会社(運用・証券・投資銀行業務WG 座長機関) 執行役員責任投資部長
 - <パネリスト>
 - (投資家側)
 - ・角田 成宏/SOMPO アセットマネジメント株式会社(運用・証券・投資銀行業務WG 座長機関) 運用企画部 責任投資推進室長
 - ・古布 薫/インベスコ・アセット・マネジメント株式会社運用本部 日本株式運用部 レスポンシブル・インベストメント・オフィサー
 - (企業側)
 - ・稲室 昌也/三井物産株式会社 IR 部長
 - ・大野 美希子/株式会社リクルートホールディングス ファイナンス本部 資本市場戦略・インベスターリレーションズ
- 参加人数 133 名(座長、登壇者、事務局除く。うち署名金融機関等 52 名)

➤ 第 2 回WG(予定)

- 日 時 2020 年 12 月上旬
- 会 場 Zoom ウェビナー
- テ ー マ ステークホルダーダイアログとあるべき資本市場像
- プログラム (検討中)

➤ 第 3 回WG(予定)

- 日 時 2021 年 3 月(総会と同時開催予定の意見交換会)
- 会 場 (検討中)
- テ ー マ (検討中)

■ 保険業務ワーキンググループ

➤ 第 1 回WG

- 日 時 2020 年 9 月 18 日(金)15:00~16:30
- 場 所 Zoom
- テ ー マ コロナ禍を踏まえた今後のESG取組の強化
- プログラム

<全体進行>堀 幸夫/損害保険ジャパン株式会社(保険 WG 座長機関)CSR 室 リーダー

【開会挨拶】堀 幸夫(同上)

【第 1 部 講演】コロナ禍によるサステナビリティ・ESG 投資/経営の動向

道浦 京子/PwC コンサルティング合同会社 ディレクター

【第 2 部 講演】インパクト投資への取組

越前 智亜紀/第一生命保険株式会社 運用企画部 運用調査室 アシスタントマネジャー

【第 3 部 環境省からのメッセージ】

瀬藤 智宏/環境省 大臣官房 環境経済課 環境金融推進室 室長補佐

【閉会挨拶】大村 太祐/第一生命ホールディングス株式会社・第一生命保険株式会社(21 世紀金融行動原則運営委員機関)経営企画ユニット DSR 推進グループ ラインマネジャー

- 参加人数 16 名(座長、登壇者、事務局除く、署名金融機関のみ)

➤ 第 2 回WG

- 日 時 2020 年 12 月上旬
- 場 所 (検討中)
- テ ー マ UNEP FI 保険 WG が 11 月に公表予定の TCFD ガイダンスを踏まえてガイダンスの理解促進(日本の保険会社の開示、企業の開示を踏まえた機関投資家としてのエンゲージメントのあり方等を議論(検討中))

■ 預金・貸出・リース業務ワーキンググループ

※「ESG 金融／SDGs ビジネスセミナーシリーズ」及び「地域循環共生圏セミナーシリーズ」は、持続可能な地域支援ワーキンググループと共同開催（地域循環共生圏セミナーシリーズについては、持続可能な地域支援ワーキンググループを参照）

➤ 第 1 回WG

- 日 時 2020 年 9 月 8 日(火)14:30～17:00
- 場 所 ACU 札幌(ACU-A) 大研修室 1614／Zoom ウェビナー
- テー マ 「ESG 金融/SDGs ビジネスセミナー
～アフターコロナの社会における持続可能な地域の創出に向けて～(北海道開催)
- プログラム
 - 【開会挨拶】環境省北海道地方事務所
 - 【講演】アフターコロナの社会における地域循環共生圏～ローカル SDGs～実現の意義
佐々木 真二郎／環境省 大臣官房 環境計画課 企画調査室 室長
 - 【発表】自治体の SDGs・気候変動対策に関する取り組み
土肥 浩己／北海道庁 環境生活部 環境局 気候変動対策担当局長
 - 【発表】分散型社会構築に向けた地産地消型エネルギーモデルの可能性
井澤 文俊／北海道ガス株式会社 取締役常務執行役員 経営企画本部長
 - 【講演】ESG 地域金融実践ガイドの解説
竹ヶ原 啓介／株式会社日本政策投資銀行 執行役員 産業調査本部副本部長 兼 経営企画部 サステナビリティ経営室長
 - 【発表】金融機関による ESG 地域金融に関する取組の紹介
・ESG 地域金融促進事業の取組について～気候変動を踏まえた北海道の水産業にかかる地域金融の実践について～
大谷 賢一／株式会社北海道銀行 経営企画部 上席調査役
・北洋銀行における「ESG 地域金融」の取り組みについて
越田 雄三／株式会社北洋銀行 地域産業支援部 部長
 - 【パネルディスカッション】地方創生のために発揮されるべき、地域企業と金融機関のチカラ
〈ファシリテーター〉竹ヶ原 啓介(同上)
 - 〈登壇者〉
 - ・日下 智晴／金融庁 監督局銀行第二課 地域金融生産性向上支援室長
 - ・金井 司／三井住友トラスト・ホールディングス株式会社(持続可能な地域支援 WG 座長機関)サステナビリティ推進部フェロー役員 兼 チーフ・サステナビリティ・オフィサー
 - ・井澤 文俊(同上)
 - ・大谷 賢一(同上)
 - ・越田 雄三(同上)
 - ・西村 治彦／環境省 総合環境政策統括官グループ 環境経済課長
 - 【閉会挨拶】北海道
- 参加人数 会場 79 名／オンライン 262 名(座長、登壇者、事務局除く。うち署名金融機関等 72 名)

➤ 第 2 回以降のWG

- 日 時 2020 年 11 月以降
- 場 所 中国地方、四国地方、東北地方を候補に検討中

- テーマ 「ESG 金融/SDGs ビジネスセミナー
～アフターコロナの社会における持続可能な地域の創出に向けて～」

■ 環境不動産ワーキンググループ

➤ 第 1 回WG

- 日 時 2020 年 8 月 26 日(水) 15:00～17:00
- 場 所 Zoom ウェビナー
- テーマ <ローカルの視点>「地域における金融機関とまちづくりの接点」(「地域における金融機関のあり方を考える」オンラインセミナー企画として位置付けた)
- プログラム
 <全体進行>シニアアドバイザー 似内 志朗/株式会社ヴォンエルフ(環境不動産 WG 共同座長機関)
 【開会挨拶】額額智宏/環境省大臣官房環境経済課環境金融推進室室長補佐
 【基調講演】「Sarblab 第二地方銀行協会における地方創生・SDGs への取組と今後の展望」
 服部守親/第二地方銀行協会常務理事
 【パネルディスカッション・質疑応答】「地域における金融機関とまちづくりの接点」
 《パネラー》
 ・服部守親(同上)
 ・三宅和彦/株式会社愛媛銀行企画広報部執行役員部長
 ・内山博文/u.company inc.(U&CO.)代表取締役・仕掛人
 ・堀江隆一/CSR デザイン環境投資顧問株式会社(環境不動産 WG 共同座長機関)代表取締役社長
 《コーディネーター》似内志朗
- 参加人数:151 名(座長、登壇者、事務局除く。うち署名金融機関等 71 名)

➤ 第 2 回WG(予定)

- 日 時 2020 年 12 月下旬
- 場 所 Zoom ウェビナー
- テーマ インパクト評価手法の解説とローカルにおける適用可能性(グローバル&ローカルの視点)
- プログラム (検討中)

➤ 第 3 回WG(予定)

- 日 時 2021 年 3 月
- 場 所 Zoom ウェビナー
- テーマ 地域における金融機関とまちづくりの接点 vol.2: ポジティブ・インパクトの創出(ローカルとグローバルの融合)
- プログラム
 ・ディスカッション
 パネリスト
 服部 守親/ (一社)第二地方銀行協会 常務理事
 内山 博文/ u.company inc.(U&CO.)代表取締役
 地域金融機関、および UNEP FI、PRI 署名機関等
 モデレーター
 似内 志朗/(株)ヴォンエルフ

堀江 隆一／CSR デザイン環境投資顧問(株) 代表取締役社長

■ 持続可能な地域支援ワーキンググループ

※「ESG 金融／SDGs ビジネスセミナーシリーズ」及び「地域循環共生圏セミナーシリーズ」は、持続可能な地域支援ワーキンググループと共同開催 (ESG 金融／SDGs ビジネスセミナーシリーズについては、預貸ワーキンググループを参照)

➤ 第 1 回WG

- 日 時 2020 年 8 月 27 日(火)15:00～17:00
- 場 所 Zoom ウェビナー
- テー マ 「地域における金融機関のあり方を考える」オンラインセミナー<金融ソリューションのラインアップ>「地域循環共生圏とは何か」
- プログラム
 - 【開会挨拶】金井司／三井住友トラスト・ホールディングス株式会社(持続可能な地域支援 WG 座長機関)サステナビリティ推進部フェロー役員兼チーフ・サステナビリティ・オフィサー
 - 【地域循環共生圏解説】佐々木真二郎／環境省大臣官房環境計画課企画調査室長
 - 【質疑応答&意見交換】
 - 〈登壇者〉
 - 佐々木真二郎(同上)
 - 金井司(同上)
- 参加人数 154 名(座長、登壇者、事務局除く。うち署名金融機関等 97 名)

➤ 第 2 回WG

- 日 時 2020 年 10 月 15 日(木)14:30～16:00
- 場 所 Zoom ウェビナー
- テー マ 「地域における金融機関のあり方を考える」オンラインセミナー<金融ソリューションのラインアップ>地域経済循環分析を実務に繋げよう！～地域循環共生圏の実現に向けたツールの活用
- プログラム
 - 【開会挨拶】竹ヶ原 啓介／株式会社 日本政策投資銀行(預貸リース WG 座長機関)執行役員 産業調査本部 副本部長 兼 経営企画部 サステナビリティ経営室長
 - 【地域循環共生圏 可視化ツール紹介とその活用方法】
 - 山崎 清／株式会社 価値総合研究所(日本政策投資銀行グループ)執行役員 事業部長 主席研究員
 - 【意見交換:金融機関による地域循環共生圏の実現に向けたツールの活用】
 - 〈モデレーター〉竹ヶ原 啓介(同上)
 - 〈登壇者〉
 - ・山崎 清(同上)
 - ・金井 司／三井住友トラスト・ホールディングス 株式会社(地域支援 WG 座長機関) サステナビリティ推進部 フェロー役員 兼 チーフ・サステナビリティ・オフィサー
 - ・坂本 智徳／株式会社 八十二銀行(預貸リース WG 座長機関) 総務部 SDGs 推進グループ 主任調査役
 - ・佐々木 真二郎／環境省 大臣官房 環境計画課 企画調査室長
 - 【環境省からのお知らせ】(15:55～16:00)
- 参加人数 81 名(座長、登壇者、事務局除く。うち署名金融機関等 42 名)

➤ 第 3 回WG～

- 日 時 2020 年 11 月以降
- 場 所 Zoom ウェビナー
- テー マ 地域金融機関が自治体と連携し地域循環共生圏の主體的な担い手となるための実践的な議論の場とする

3. 取組事例のとりまとめ

(1)スケジュール

8/25	取組事例の提出依頼
11 月末	取組事例の提出締切
12 月～1 月	未提出機関にリマインドのご連絡
2 月中旬まで	各機関に WEB サイト掲載内容の確認
3 月 3 日まで	WEB サイトにて今年度の取組事例を追加掲載

(2)提出状況 提出… 40 機関、未提出 245 機関(2020 年 9 月末の署名機関数は 285 機関)

※参考 2019 年度 未提出 29 機関(最終)

4. 最優良取組事例の選定と表彰

(1)スケジュール

～10 月下旬	過去に表彰を受けた取組と機関担当者へのインタビュー実施、記事の公表
10 月下旬	選定委員会の設置、環境大臣賞下付申請
11 月中旬	応募受付開始
12 月 21 日	応募受付締め切り
1 月下旬	第一次審査
2 月中旬	最優良取組事例選定委員会にて環境大臣賞決定、その後運営委員長賞決定
2 月下旬	最優良取組事例及び運営委員長賞の WEB サイトでの公表
3 月	総会にて表彰

※詳細は資料 1-3/1-4/1-5 を参照

5. その他

➤ 各種タスクフォース活動(詳細は資料 3-1 参照)

- ① ウェブサイト拡充 TF
- ② PRI in Person 関連イベント TF
- ③ 10 周年記念企画 TF

以上